



げんきだより

兵庫教育大学
子育て支援ルーム
2020年8月号 NO.68

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏になってまいりました。

「かとう GENKi」のほっとルームには、毎月、「えほんのいりぐち」「こどものとも 0・1・2」「こどものとも 年少版」「ちいさなかがくのとも」の絵本が届きます。すでにご存じの保護者の方も多いと思いますが、今月の「えほんのいりぐち」は『どんどこ』です。ひまわりが高い空めがけて、どんどこ どんどこ育っていく“ひまわり”が描かれています。小さな本が大きく見えて、お子様の成長と重ねて見えるように感じるのは、私だけでしょうか。また「ちいさなかがくのとも」の今月号は、『せみのぬけがら』です。セミの声を聞きながら、手に取っていただきたいと思います。間崎ルリ子氏は、絵本について、「ことばは、誰かに読んでもらって耳で聞きながら、同時に目は絵を見るというふうにすれば、子どもは初めてそこに描かれていることを心の中で体験できる」と言われています。ぜひ、お子様に絵本を読んであげてください。皆さまのお越しをスタッフ一同、お待ちしております。



7月の「すくすく子育て」は・・・



30日（木）、本学の飯野祐樹准教授に「『きょうだい』の子育てについて考えてみませんか？」というテーマで講座をしていただきました。

まず、「0・1・2歳の子どもの記憶については、あのとときに誰が何をしていたなどのエピソードは、そんなに残らないけれど、そのときの感情は残る」こと。さらに「1. 上の子に『あなたのことが大事と伝える』」「2. 上の子に下の子のお世話を手伝ってもらう」「3. きょうだいが『一緒に体験する』機会を増やす」という、きょうだいの育て方について、お聞きしました。

最後に「子どもが20歳になったとき、『おかあさん、おとうさんは、この20年間で僕（私）に〇〇を伝えたかったんだよね。』と、子どもに言われるとしたら、みなさんは、〇〇にどんな言葉が入っていてほしいと思いますか。」という言葉をした



いただきました。保護者の思いが子どもに伝えられる子育てをしたいものですね。

今は子どもさんがお一人の保護者の方からは、「きょうだいのけんかの場面で、“おかあさん、おとうさんが裁判官にならないで、代弁者になりましょう。”と言われた言葉を忘れないようにしようと思いました。」や、「下の子が生まれたら、今日のお話を参考にしたいと思います。」と話していただきました。

飯野先生、ありがとうございました。

【利用日時】

※月・火・木曜日（祝日を除く）

☆ 開室時間：9時～14時

※ 支援ルームの利用は無料

【対象】

主に0歳～未就園のお子様とその保護者

【駐車場】

お車で来られた方は、「やまくにプラザ西側駐車場」に停めてください

※黄色い線…軽自動車

※白い線…普通自動車

満車になっている場合は、裏面に記載の「かとう GENKi」受付まで連絡してください。スタッフが対応させていただきます。





「子育て ホットコーナー」

先日、朝食の準備をしていると流し台の窓にヤモリの姿が！手足を思い切り伸ばしてガラスに張り付いています。その後、花の水やりをしていると壁の隙間にカエルの姿が！緑と黒の迷彩柄で体をスッポリ隠しています。毎年、やって来るこの季節のお客さま。今年も来ましたか！

私たちは春から不安や戸惑いの生活を送ってきましたが、どうやら自然界の小動物たちはそんなことも気にせず、いつもと変わらない生活を送っているようです。うっとうしい梅雨が明け、いよいよ本格的な夏がやって来ました。そんな自然の移り変わりを楽しむ気持ちのゆとりをもちたいものです。



8月の予定

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
6日（木）から18日（火）まで、夏季休業となります。						01
02	03 開室日	04 開室日	05	06 夏季休業	07	08
09	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20 開室日	21	22
23	24 開室日	25 開室日	26	27 開室日	28	29
30	31 開室日					

7月の壁面



☆お問い合わせ☆

兵庫教育大学 子育て支援ルーム「かとう GENKi」
住所：〒673-1421

加東市山国 2007-109 やまくにプラザ1F
電話/FAX：（0795）40-2231

メール：pro-kosodate@ml.hyogo-u.ac.jp

HP：<https://www.hyogo-u.ac.jp/preken/genki/>